

【アンケート用紙】

1. 議員になろうと思った理由・きっかけは何ですか？

先輩議員が引退するにあたって声をかけられた。福祉関係の施策で地方分権になること、措置から契約になることの変化の中で私の経験が施策の場で活かせると思った

2. 議員になって良かったことは？

行政に様々な提案ができる。視察・研修等幅の広い勉強ができる

3. 議員になって大変だったことは何ですか？また、それをどのように乗り越えましたか？

家事、子育て、介護、等が重なっていた。

4. あなたの、ワーク・ライフ・バランスの状況は、どうですか？

議会・各種委員会等、定時で決まった会議もあるが、自分の都合に合わせてスケジュールを決められることが多いので、忙しくてもやりたいことに時間を作りやすい。私の場合は重度の脳性まひの娘を全介護しているので、どうしても時間は取られるが支援サービスを使うことで仕事をこなせている。それはそれで自分の仕事のミッションになっている。

5. ワーク・ライフ・バランスを進めていくには、どのような政策が必要だと思いますか？□

家庭より仕事といった日本の文化を改める。それには女性の管理職や政策決定権のある立場への進出がなければ難しい。長時間労働や休暇を取れない働き方で心身の健康も脅かされていることを労使とも理解できる労働行政が必要。

6. 女性議員を増やすには、どうしたら良いと思いますか？

地方議会選挙ではまだまだ町内の代表を出す意識で動いている。地域の長老たちは男性を選んでくる。クォーター制度の導入がない限り女性を増やすのは難しい

7. 尊敬する政治家は？

市川房江氏

8. パートナーの有無(事実婚を含む)※該当するものに、○をお願いします

有 ・ 無

(パートナー有の場合)
パートナーの職業

会社員 ・ 公務員 ・ 自営業 ・ その他